

中学校における「読書」単元の学習指導

住 山 恭 子

一 はじめに

「読むことの学習」としての読書は、生徒にとって親しみやすいものであり、意欲的な学習にもできるだろうと期待をかけた。そこで、生徒の読書実態を探り、それを手がかりにして、健全な読書生活を築かせるようにと指導を試みた。この五月、中学校第一学年を対象にした実践のあとづけをしながらか、さまざまな問題点を見いだし、今後の指導へ具体的にむすびつけていきたいと思う。

二 学習指導の実際

(一) 学習者

昭和三七年度の第一学年生徒は、三三五名である。それは五つの小学校から集まってきたものであり、六学級に編成されている。そのうちの四学級だけを私が指導し、筑摩書房刊「国語」(西尾実編)の教科書を使用させている。今回は、その四学級を対象にしての実践をあとづけた。

この学年は、総体的に明朗卒直で人なつこいふんい気であるが、やや落着きがなく持続性に欠けている。特に優秀な生徒はいないが、学習作業に忠実な中程度の生徒が多勢を占めている。入学当初実施したテストによる実態は次のとおりである。

テスト名	実施日			最優	優	中上	中	中下	劣	最劣	四学級計	
	昭	37	6									15
広大式学力テスト	昭	37	5	14	0	18	48	86	48	20	3	223名
田中A式知能テスト	昭	37	6	15	1	18	49	73	51	27	4	223名

(二) 読書環境

校舎の中央部に図書館(26坪)があり、司書(一名)によって登校日はつねに開館している。三日間の貸出制度をとり、各学級二名の図書委員が活動している。蔵書は四一九三冊。その内容は次のようになっている。

冊数	分類
280	総記 哲学
42	歴史
782	社会科学
457	社会科学
402	自然科学
136	工業
88	産業
299	芸術
144	語学
1563	文学

(三)教材

第一学年の教科書には「読むこと」の学習単元として次の二単元が扱われている。

六、読書と辞典	清水幾太郎
(一) 読書のしかた	
(二) 辞書に親しむ	
九、小説	芥川竜之介
(一) 白	
(二) 大うずまき	エドガー・アラン・ポー
◇ 「大うずまき」を読んで	

大単元六は「読書の意義と方法を自覚させ、辞書の有効な使いかたを身につけさせるねらい」であり、その延長としての大単元九は「小説学習として、読みとりの深めと読後の処理のしかたを身につけさせるねらい」である。そのうち、五月に扱った大単元六の(一)について記していく。

「(一)読書のしかた」は、清水幾太郎氏の筆によるもので「よい本を正しい方法で読むと、ほんとうに偉い人間になるはずであり、本が好きになるはずである。読後の記録をとることにより本のよしあしもわかるようになるはずだ」という主旨の説得的な文章である。読書の出発点としての必須条件を、中学生にわかりよく話しかけ、親しく問いかけている。この単元の指導目標は①読書の意義と役目に気づかせる。②読書のしかたについて考えさせ、めいめいの計画を持たせる。という二点である。

(四)予備調査

五月一六日、ペーパーによるアンケートを実施した。調査内容・調査結果は次のとおりである。

①あなたはよく読書をしますか。

します 三五、〇%
 あまりしません 六一、五%
 まったくしません 三、五%

②一か月平均、何冊ぐらい読みますか。

なし	〇、七%	八冊	三、三%
一冊	一八、五%	九冊	一、〇%
二冊	二四、六%	一〇冊	〇、九%
三冊	一六、九%	一一冊	〇、七%
四冊	一六、九%	一五冊	二、七%
五冊	五、四%	二〇冊	二、三%
六冊	三、三%	二五冊	〇、七%
七冊	二、一%		

③読書のための本をおもにどこで手に入れますか。

本屋で買う	二八、二%
学校図書館	二〇、五%
友人にかりる	一八、二%
貸本屋	一四、一%
家庭の本箱	一〇、一%
市立図書館	五、〇%
家族にかりる	三、九%

④どんな内容の本が好きですか。

推理物	二一、八%	童話	一、六%
偉人伝	一四、五%	工作	一、〇%
科学物	八、〇%	風俗	一、〇%
悲しい物	八、〇%	家庭	一、〇%
マンガ	八、〇%	社会	一、〇%
世界名作	八、〇%	凶鑑	一、〇%
冒険小説	六、五%	機械物	〇、九%
歴史物語	五、五%	戦争物	〇、九%
日本物語	四、五%	少女物	〇、八%
探偵物	三、五%	クイズ	〇、五%
時代物	三、〇%	スポーツ	〇、五%
探検物	三、〇%	野球	〇、五%
雑誌	三、〇%		

⑤どんな本の読み方をしますか。

④まえがき、あとがきをみて選ぶ。	一二名
先生のよいと言われるのを読む。	一八名
中学コースの中学生傑作文庫から選ぶ。	一名
解説をみて気に入ったのを読む。	二名
⑥買ったらずぐに読みあげてしまう。	五名
黙読で、どこでも平気で読む。	七名
机について、早く読む。	一名
日曜日に読む。	四名
毎日三〇分ぐらい読む。	五名

毎晩七・八ページ読む。

毎日ページ数を決めて読む。

ひまさえあれば読む。

一冊の本を何回も読む。

おもしろくないところは飛ばして読む。

読む本を決めて順に読む。

⑥最近読んだ本で感銘したもののは？

⑦ぬきがきしながら読む。

⑧読んだら感想を書いておく。

少年少女文学全集	物語の中の少女	伝説	古事記	神話	紫式部
源氏物語	平家物語	曾我兄弟	伊達正宗	信長と秀吉	織田信
長 豊臣秀吉	毛利元就	決戦川中島	塚原ト伝	水戸黄門	明
智光秀	西郷隆盛	青木昆陽	吉田松陰	一茶さん	芭蕉
世 夏目漱石集	芥川竜之介集	中勘助集	森鷗外集	福沢諭吉	福沢諭吉
次郎物語	ビルマの堅琴	二十四の瞳	夜あけ朝あけ	水車小屋	水車小屋
の秘密	日本の歴史	日本現代史	少年少女科学ガイド	ラジオ	ラジオ
の話	わたくしの体	美談教室	偉人の昔	富士をとおいで	愛
の一家	空は青空	真心	戦争	おかあさん	母の曲
火星旅行	地底旅行	世界のなぞのピラミッド	世界のベストセ		
ラー	金の王冠のなぞ	六本指の手袋	吸血魔	怪盗ルパン	少年
年探偵団	怒るジャンゲル	暗い荒野	黄金の三角	銀のスケー	少年
ト	三銃士	王女ナスカ	マリナーナのバイオリン	赤い子馬	ア
ルプスの少女	赤いカナリヤ	七つの誓い	赤毛のアン	椿姫	椿姫
若草物語	ああ無情	アンクルトム・ケビン	十五少年漂流記		
シートン動物記	リンカーン	シュワイツァー	コロンブス	ベ	ベ

スタロッチ ガンジー アムンゼン ニュートン エジソン
ガ
リレオ ナイチンゲール ヘレンケラー

⑦「ぜひ友人に読ませたいと思う本は？」

一茶さん 入犬伝 羅生門 山椒太夫 野口英世 二十四の瞳
ビルマの堅琴にあんちゃん 下村湖人集 夜あけ朝あけ 魚貝
図鑑 地底旅行 ジャヌ・ダルク リンカーン シュワイツァー
七つの誓い アンクルトム・ケビン ヘレン・ケラー 小公子
ああ無情

⑧読書についての質問を書きなさい。

⑨A資料2V

○ みんなは、読書をするより勉強したほうがよいと言われますが、読書しないほうがよいのでしょうか。 八名

○ 読書をする、というところがよいのでしょうか。 八名

○ わたしは読書をするとき、内容ばかりに心を奪われるのですが、漢字やことばを覚えられるというのはほんとうですか。 二九名

○ 家の者は「本を読め、読め。」と言いますがどうしてでしょうか。 八名

○ 読書をする力がついて、よい文が書けるようになるのですか。 四九名

○ 本を読むと国語ができるようになるというのはほんとうですか。 一二名

○ マンガを読んではいけないといわれますが、先生はどう思われますか。 一〇名

○ マンガはどうして読んではいけないと言われるのですか。 一四名

○ マンガの絵だけでなく字も読むのならば読書といえないのですか。 二〇名

○ 役に立つマンガもあると思いますが、やはり読んではいけないのでしょうか。 二九名

○ わたしは探偵小説が好きなのですが、よい読書といえませんか。 二五名

○ 探偵小説は、どこがだめになるのでしょうか。 二八名

○ 童話はためになりますか。 二三名

○ 母が「伝記物を読みなさい。」といいますが、どうでしょうか。 三四名

○ 名作は何度読んでもよいものだとはいわれますが、そうですか。 一三名

○ 古典とは、どんなものですか。 二三名

○ 有名な本でなくてもよいのですか。 三八名

○ 父の読んだ本などでもよいのでしょうか。時代がちがっていきつければ。 一一名

○ 雑誌を読むのはどうですか。 一三名

○ 文学全集のようなのを読むのが、すぐれた読書なのですか。 二六名

○ 分量の多い本をたくさん読んでいくことが大切だといわれるのはどうですか。 三四名

○ 長いものでなければいけませんか。 一四名

○ むずかしい本でも読むようにしなければいけませんか。 二六名

○ 今、ぼくたちはどんな本を読めばよいのでしょうか。 二三名

- 読んでおいたがよいという本を紹介してください。 四一名
- 毎日本を読まなければなりません。 九名
- 一日にたくさん読んで他の日はあまり読まないのと、毎日少しずつ読むのと、どちらがよいですか。 一八名
- 中学校に入ったら勉強が多くて本など読むひまがありません。いつ読めばよいでしょうか。 四八名
- 普通、何時間ぐらい読書すればよいのですか。 四二名
- 一か月に何冊ぐらい読書すればよいのですか。 三〇名
- ひとつの本を繰り返し読むのと、いろいろたくさん読むのとでは、どちらがよいのですか。 二三名
- 読みはじめたらおわりまで読まなければだめですか。 一九名
- 読書ノートはつけたのいいのですか。どんなことをつけられるのいいですか。 二〇名
- 読書ノートをつけなければ、読んだねうちがありませんか。 二四名
- 読書は、頭で味をかみしめながら理解すればよいのではないのでしょうか。 二一名
- とてもむずかしい昔の漢字がのっていましたが、全体を読むと、読み方も意味もわかってきました。こんな時でも辞書をひいて調べたほうがよいでしょうか。 三八名
- 小説を読むと、知識になるようなことがなく、なんとなく空想のように思えます。それでも頭によい影響を与えますか。 三八名
- ぼくは歴史が好きで、あまり他の本は読みません。文学にはど

- んな特長があるのですか。 一六名
- 童話や推理小説、物語などを読み始めるとやめられないほどですが、おとなが傑作といっている本は、すぐあきてしまします。どうしたらよいのでしょうか。 一三名
- 学校図書館の本は、いつ読んでもいいのでしょうか。 三五名
- 学校図書館の本はいつ貸ればよいのでしょうか。 三八名
- 忙しくて早く読めないのが、学校図書館の貸出日数をもう少し長くしていただけないでしょうか。 二七名
- 図書館で読書していると、テレビをかけられて読めなくなることもありますが、適当なところにテレビを移していただけませんか。 一九名

⑨最近読んだ本のうち印象に残った本について報告しなさい。(左記のカードを印刷配布)

⑨ 〓 〓 資料 3 V

わたしの読んだ本 1年 組(S,A)	
書名	若草物語
作者	オルコット
出版社	偕成社
内容	それぞれ性格のちがった4人のきょうだいを中心に行っている戦争の教える困っている人たちの生きぬいてゆく物語。
感想	わたくしなら、自分を中心として物事をこの3番目のベスで尽している人を助けたい。自分も、困っている人を助けたい。自分も、困っている人を助けたい。

なお、このカードによって報告された作品名は次のとおりである。(数字は人数)

野口英世 7 ヘレン・ケラー 3 ああ無情 3 小公子 3 心に太陽
をもて 3 銀のスケート 2 福沢諭吉 2 ナイチンゲール 2 にあ
んちゃん 2 古事記物語 (以下1) 竹取物語 日本伝記集 海彦
山彦 源平盛衰記 義経物語 太閤記 大石良雄 二宮金次郎 水戸
黄門 一茶さん 蘭学事始 こがね丸 坊ちゃん 小僧の神様 山
椒大夫 石川啄木 次郎物語 二十四の瞳 ビルマの竖琴 夜あけ
朝あけ まごころ 乙女椿 おかあさんを売る店 仙人のくれた筆
おはよう一平さん 戦争 特殊潜航艇発進す 白い霧のあなたへ あ
あ砲弾の雨の中 湯川秀樹 偉人の昔 新日本史 世界科学史物語
シートン動物記 アムンゼン ライト兄弟 リンカーン エジソン
ロックフェラー ゲーリック 捕えられたルパン 若草物語 王女
ナスカ 少年サラング 小公女 しあわせの王子 少女ナンシーの
冒険 ビイグスの冒険 マーチンの冒険 トム・ソーヤの冒険 ホー
ムズの冒険 海底二万キロ 十五少年漂流記 ロビンソン漂流記
宝島 チビ君 黄金虫 白馬の騎士 アルプスの少女 フランダー
スの犬 家なき少女 シンデレラ姫 聖書物語 埋もれた宮殿
はるかなる歌 スポーツ展望

(四) 指導記録
【第一時限】(昭37、5、21)

① 目標 ○ わたしたちの読書生活には、どんな問題点がひそんでい
るのかを、実際に即して考えさせる。

② 内容 ○ プリントを配布する。(資料1、2、V)
○ 一〇分黙読させる。

③ 板書

○ 自分たちの読書生活は、どういう傾向や特徴をもってい
るかを確かめさせる。

※ほとんどの人が読書をしている。
※一か月、一〜四冊程度読んでいる人が多い。

※本を貸りて読む人が予想以上多い。

※本の内容では、推理・冒険・探検・探偵物に人気が集ま
っている。外国文学を求める傾向がある。

※読書の選びかた・読後の処理はあまり慎重になされてい
ない。

○ 読書に関する質問内容を確かめさせる。(資料2、Vの
下に記入した人数は、この時、挙手によって確認した同意
者数である。―対象一学級―)

○ 問題点を話し合わせ、集約させる。
○ 問題点を確認させる。

みんなで作えあいたいこと

(a) 読書は、なぜ必要なのか。

(b) どんな本を読めばよいのか。

(c) よい本とはどんな本なのか。

(d) 本は繰り返し読んでいいか、いろいろたくさ
ん読むのがよいか。

(e) 読書をするより勉強をするほうがよいかどうか。

(f) 有名な本でなくても役にたつか。

(g) マンガは、読んではいけないか。

(h) 読書ノートはつけるのがよいか。

- (i) 読書は、いつごろすればよいか。
 (j) 読書の時間はどれぐらいがよいか。

④反省 中学校生活に不慣れということもあって、学習に追われ気味で自由時間を生み出すことに苦心しているようである。したがって、読書と勉強とを別個のもののように考えて、深刻な気持ちに追いやられていた。短時間にリクレーションとしての読書を楽しんでいるのが実態であり、まず内的な面からの廻りおこしがなされねばならないと思う。

【第二時限】 (昭37、5、22、)

①目標〇 読書に対する問題を解決させる。

〇 読書の意義を理解させ、読書生活のあり方を考えさせる。

②内容〇 前時の問題点(a)~(j)のうちから、自分にとって最も痛切な問題をひとつ選ばせ、カードA資料4Vに記入させる。

〇 「(-)読書のしかた」を読む。

〇 自分のカードに記入してあるテーマについてのメモをとらせる。(内容把握によりテーマ(a)(b)(c)(d)(e)の問題解決ができる。)

〇 いろいろな読書論を読む。

※福田清人著「中学生の文芸教室・現代小説の読み方」(同和春秋社)

P.9~P.11(内容把握によりテーマ(a)(c)(i)の問題解決ができる。)

△資料4V

メモ・カード
1年E組12番 (Y.K)
わたしのテーマ
.....
.....

意見紹介の文章
テーマ〔 〕
1年E組12番 (Y.K)
.....
.....

(例) メモ・カード 1E、12、Y・K

わたしのテーマ 「読書より勉強するほうがよいか」

清水氏〳〵読書のおかげで偉くなった。

①実際に行くこともできない遠い国のこともわかった。

②人間社会のありさまや変化も教えてもらえた。

③人間の心の美しさや強さがわかった。

④いろいろな問題で困った時解決法を教えてくださいました。

福田氏〳〵(なし)

滑川氏に読書すれば、心に榮養を持つことになるのだ。

④ 小さい時によい本を読まれた人は幸福だと
思う。

坂田氏(なし)

尾関氏に読書をするとは、考えることである。

(例) 意見紹介の文章 1E、12、Y・K

わたしは「読書より勉強するほうがよいか」というテーマに対して、読書をした方がよいと思っていました。きょう、いろいろな人の意見を聞いてから、自信をもって読書をしなさいと呼びかけられるようになったと思います。清水氏、滑川氏の意見はよく似ています。清水氏は「読書をしたおかげで偉くなった」といわれ、そのわけを次の四つで説明しておられます。④、⑥、⑦、⑧。(前記に同じ。略)滑川氏も「心に榮養を持つことになるのだ」と言われて、読書の必要さを強調しておられます。そして、尾関氏は、読書と考える力とは関係の深いことを説いておられます。

以上、まとめをしてみると、読書は人間の知識を広めたり深めたりします。考える力も与えます。立派な人間になるには、勉強だけにかたよらず、読書もしなければいけないと思います。

③ 反省 この時間は、清水・福田氏の意見を讀むだけにとどまらず、精いっぱいメモをし、よく聞きわけていた。カードの書きこみかたもだいぶうまくなってきた。

第三時限 (昭37、5、24、)

① 目標 ○ 読書に対する問題を解決させる。

○ 読書の意義を自覚させ、読書方法を考えさせる。

② 内容 ○ いろいろな読書論を読み、必要事項をメモさせる。

※滑川道夫著「少年少女のための文学への道しるべ」(牧書店) P.10-P.12、P.76、参P.2、(a)(b)(c)(g)(h)解決

※滑川道夫著「マンガ集付録」(講談社) | 指導書掲載 |

(g)(h)解決

※坂田徳男著「ある読書法」 | 指導書掲載 | (d)(h)

(j)解決

※尾関繁著「わたしの読書論」 | 学校長への依頼原稿 | (e)(f)(g)解決

○ 自分のテーマに対するメモを整理させ、意見紹介の文章を書かせる。

③ 反省 こちらがひとり力で力んでいるように思えた。生徒が自発的に他の読書論にたちむかっているように、プリントにでもまとめて提供すべきだった。量的にも、やや欲ばりすぎているようだ。

三木清、亀井勝一郎氏の論にもふれるべきだった。

第四時限 (昭37、5、26、)

① 目標 ○ 読書の意義・方法を自覚させる。

○ 他人の意見、自分の意見をはっきりさせながら、意見発表をさせる。

②内容 ○ 意見紹介をさせる。△資料4V活用

○ 「わたしたちの読書生活はどうあるべきか」について話し合わせる。

○ 望ましい読書方法について話す。

○ 読書についてのまとめをする。

③反省 「まとめ」のためには、十分に資料が整っていたうえで、スムーズな運びとなって気持ちがよくあった。反面、諸家の意見に追従していく傾向が感じとられた。参考資料の選択に、もっと細かい心づかいが必要だったかもしれない。

第五時限 (昭37、5、28、)

①目標 ○ 読書のしかたについて考えさせ、図書館利用による読書設計をたてさせる。

②内容 ○ 学校図書館に行かせて、その構成や内容・利用法について説明する。

○ 館内に掲示されているカード△資料3Vにも目を通させる。

○ 館内にある良書について、実物を示しながら解説をする。

○ 良書紹介のプリント△資料5Vを配布し、実物と照合しながら読書させる。(ざっとあらましを読む程度)

△資料5V

中学生にすすめたい本 (一年用)

(著者名) (書名) (出版社名)

※筑摩書房刊「国語通信」および昭和26年度出版

「中学校・高等学校・学習指導要領・国語科編」の図書一覧の中より適当なもの一四〇冊選んで

一覧表にした。(記載省略)

③反省

生徒にとつて、全集ものより単行本の方がとりつきやすいらしい。一種類一冊という図書購入状況なので、良書の奪い合いが目立った。全員がとても意欲的に学習して、チャイムにも耳をかさないありさまだった。

第六時限 (昭37、5、29、)

①目標 ○ 図書館の利用に慣れさせる。

○ 読書の計画をたてさせる。

②内容 ○ 学校図書館に行かせて、各自の読書の計画をたてさせる。

△資料6Vプリント

わたしの読書計画		月	書名	著者名	出版社	価格	備考
7							
6							

○ 「読書計画」を完成して提出させる。(よい計画は掲示した。)

読書計画にとりあげられた本

(対象は一学級・数字は人数)

家なき子 15 小泉八雲 11 黒い手と金の心 8 アン
 ネの日記 8 あしながおじさん 8 聖母マリア 8
 馬上の友 8 フオスタ 18 夏目漱石名作集 8 ゴ
 ッホ 8 キューリー夫人 7 アルプスの少女 7 孔
 子 7 湯川秀樹 7 黒馬物語 7 国木田独歩名作集
 7 アンクルトムの小屋 7 小公子 7 星の王さま
 6 野口英世 6 芥川竜之介名作選 6 ナンセン 5
 フルトン 5 一茶 5 鈴木三重吉名作選 5 宮沢賢
 治名作選 5 思い出のオルガン 5 ニュートン 4 パ
 スツール 4 ドリトル先生のアフリカ行き 4 ドリト
 ル先生の大サカス 4 ニルスのふしぎな旅 4 イ
 ワンのバカ 4 チビ君 4 名犬ラッド 4 クルミワリ
 とねずみの王様 4 十字軍の騎士 4 ファーブル昆
 虫記 4 町から来た少女 4 平家物語 4 源氏物語
 4 石川啄木名作選 4 次郎物語 4 源義経 4 お
 ばあさん 4 北里柴三郎 4 原子力 4 ロシア小説
 選 3 イギリス小説選 3 新約物語 3 ホームロス物
 語 3 シートンの動物たち 3 むぎと王様 3 シチ
 リアの少年 3 ドリトル先生のキャラバン 3 ダー

ウイン 3 エジソン 3 シューベルト 3 ウィムパ
 1 3 さらわれた少年 3 北の子南の子 3 中江藤
 樹 3 佐々木小次郎 3 大正名作集 3 山本有三名
 作集 3 私たちの友だち 3 牛追いの冬 3 トルス
 トイ名作選 2 ジイド名作選 2 アメリカ名作選 2
 ドイツ小説選 2 中国名作選 2 東洋小説名作選 2
 アンデルセン名作選 2 宝島 2 ニーベルンゲンの宝
 2 くまのプーさん 2 さすらいの孤児ラルムス 2
 石の花 2 マルコポーロ旅行記 2 デブの国とノッ
 ポの国 2 大尉の娘 2 ドリトル先生航海記 2 に
 んじん 2 飛ぶ船 2 愉快なヤンクン 2 大草原の
 小さな町 2 オオカミに冬なし 2 くまのプーさん
 2 マッチ売りの少女 2 ツバメの大旅行 2 青い
 鳥 2 オリバーツイストの冒険 2 スタンリー 2
 ナイチンゲール 2 レオナルド・ダ・ヴィンチ 2
 ゲリリック 2 フオスタ 2 レントゲン 2 草原
 の少年騎手 2 雪の上の足あと 2 しびれ池のかも
 2 山の花古びな 2 人間の歴史 2 太陽の誕生 2
 すばらしい工業 2 機械とエネルギー 2 火山とそ
 の活動 2 四季の星座 2 海洋 2 きみたちはどう
 生きるか 2 絵のない絵本 2 太平洋戦争 2 わた
 したちの詩集 2 やまびこ学校 2 川端康成名作集
 2 森鷗外名作集 2 島崎藤村名作集 2 明治天皇
 2 鈴木梅太郎 2 新井白石 2 山田長政 2 加賀
 千代 2 清少納言 2 紫式部 2 八犬伝 2 今昔物

語2 枕草子2 古事記物語2 (以下1) 頼山陽
 良寛 杉田玄白 金原明善 福沢諭吉 新島襄 佐藤在淵 牧野富太郎 竹取物語 雨月物語 東海道中膝栗毛 山椒太夫 小僧の神様 路傍の石 二十四の瞳 ビルマの鬘琴 山芋 僕の愛犬 子供三代人を知る方法 人間の心 私たちの国語 よい文の書き方 詩の味わい方 ことばのまわり 日本史 商業のしくみ 商業と貿易 商業の移り変り 造作技術史 月 細菌との戦い 社会学 原子力 交通機関 鉄道 南の魚北の魚 日本人と魚 渡り鳥料理 私とは何か 北氷洋の探険 世界のなぞ 世界めぐり 世界の思想家 マルコ・ポーロ ハイジゲンナ ジャイアンツ A・Sニール シューマン アンデルセン童話集 ヘッセ名作集 チェホフ名作集 スチブソン名作集 フランス名作集 水滸伝 若草物語 広場の天使 トムソーヤの冒険 ニキターの少年時代 嵐が丘 嵐の前 ジャン・クリストフ 生命の国 トムキンス サバクの虹 アイサー王物語 三銃士 ロビンフッド物語 名犬ラッシー 砂漠の女王 メギー新しい国へ 学問のあるロバの話 ジェーンエア ジゼルちゃん 愛の妖精 ポポとファイイ ケンリー博物記 ベニスの人 白牙物語 宝の国 アラビアンナイト ロビンソンクルーソー ビーゲル号航海記 大空にいとむ ツィゼルちゃん 人形づかいのポーレ 黒いチューリー

ツパ クロンボのペータ 夢を追う子 牧場の少女
 四角な卵 海底旅行 海底二万キロ 十五少年漂流記
 ドン・キホーテ シチリアの少年 ゲーテ物語
 秘密の花園 森は生きています 床下の小人たち 少年冒険団
 ふしぎの国のアリス ウィルヘルムテル海と老人 信号 最後の授業 フランクリン自伝

③反省

読書計画をたてる作業は比較的に慎重に行なわれた。その結果を分析してみると、日本文学21冊に対して外国の文学386冊、日本偉人伝50冊に対して外国人の偉人伝79冊、理科的なもの31冊、社会的なもの15冊、宗教的なもの6冊、その他6冊となって、外国物に圧倒的な人気のあることがわかった。また、ジャンル別に分析してみると、小説207冊、伝記149冊、物語108冊、解説43冊、日記14冊、記録11冊、冒険探険物8冊、詩歌4冊、随筆2冊、論説2冊、歴史1冊、童話1冊という結果になり、学習当初の推理・冒険・探険・探偵物への興味はだいぶ影をひそめている。一か月平均3.5冊の本を精読に読ませながら、次の学習とどのように結びつけてゆかかを考えねばならないと思う。生徒は読書時間の生み出せないことにこだわっているらしく、読書量としては最少限の計画をたてている。この点も考慮して指導する必要があると思う。

三 実践をふりかえって

清水氏の文章には、難解な語句が三つある程度なので、通りいっ

べんな扱いをしてしまった。読書生活の基本的な問題について、納得のいく解決をさせることに主力をおいてしまったわけである。教材に即して忠実に学習することだけでは、自主的・主体的な方向づけはできないと考えた。思いきり生まの姿で体当たりさせて、ほんとうの力をつけてみたいと思った。

結果的には活気のある授業になったが、生徒各自の事態をつきとめて実のある指導を行なうという面が手薄になった。生徒の主体性をくずさず、自由な立場でいろいろのものを読ませる、これだけを読書態勢と考えていいものだろうか。書物の系列、内容的深まり、系統的広まりを考えた効果的な読書もめざさざるべきだと思う。そして、中学一年としてこれだけは読ませるべきだという基本図書も考えられねばならないはずである。三か学年を通じての教材配列と関連させて、与えるべき書物の体系を生み出すことも考えられるべきだった。この学習をおして得た収穫は、「学校図書館を利用する態勢が整えられて、利用法が徹底したこと」と「生徒の読書計画の中に、かなりの大作が読める見通しをたてて取り入れられていること」であったと思う。

四 おわりに

わずか六時間の学習指導であったが、その実践の中からいろいろな問題点を発見した。しばらくこの大切な点を暖めながら、大単元九への橋渡しを考えたい。次の四点を特にとりあげて、生徒ひとりひとりを引き上げていくように一段とくふうをこらしたい。

① 読書に没頭できる時間をもたせる。

- ② 学習内容に関連ある良書に親しませる。
- ③ 図書委員による「良書紹介活動」を活発にし、図書の充実をはかる。
- ④ 読んだものについて、読書記録をとらせる。

(三次市十日市中学校教諭)